



第1回 公的支援活用シンポジウム 開催案内

1st Symposium on Utilization of Public Support

公的支援活用による共通価値の創出

— 保険エコシステム構築を目指して —

少子高齢化や自然災害激甚化、生き方や働き方の多様化など、我々を取り巻く環境は急速に大きく変化しています。そのような環境下で、全ての人が生きがいを感じられる社会の実現を目指すため、保険制度は重要な役割を担っています。我が国の保険制度は、公的保障制度を基礎として、民間保険がこれを補完する関係にあります。公的保障制度にも、国レベルの社会保険制度（健康・年金・労災/雇用・介護）から、各都道府県・市区町村が提供する様々な公的支援金・サービスまで多種多様です。一方、民間保険でも、多様なニーズにきめ細やかに対応するための様々な事業が展開されています。しかしながら、両制度は、その目的、方式、審査、保障内容、料金、解約などが、複雑に異なっており、利用者が十分理解できていないのが現状です。

そこで、本シンポジウムでは、利用者が、分かりやすく簡単に、必要十分な保険適用を受けられるようにしていくためには、何をどうしていく必要があるのか、その課題と改善の道筋を明らかにしたいと思えます。各界から専門の講師をお招きしてご講演頂きますので、ぜひご参加下さい。

【開催要領】 ※対面とオンラインのハイブリッド開催

- ◆ **日時** : 2023年6月30日(金) 15:00~17:00
- ◆ **会場** : 三菱ビル 10階 コンファレンススクエア M+ ミドル 1+2 (東京都千代田区丸の内 2-5-2)
https://www.marunouchi-h-c.jp/_res/pdf/s2/access/map.pdf
- ◆ **主催** : 公的支援協会 (<https://www.pss.or.jp/>)
共催 : 一般社団法人 日本生産管理学会関東支部 株式会社 新日本保険新聞社
- ◆ **参加申込要領**
 - 参加対象 : 本シンポジウムに関心をお持ちの方はどなたでも、お気軽にお申し込み下さい。
 - 参加費 : 無料
 - 参加方法 : 下記(1)または(2)のいずれかを選択して、お一人1件ずつ、申し込んで下さい。
 - (1) 三菱ビル M+会場参加 (先着 100名) : こちらをクリックして登録 → <http://ur2.link/IGwV>
 - (2) オンライン参加 (先着 500名) : こちらをクリックして登録 → https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_6ep5hbpCRr-a1IjyP0jfaQ
- ◆ **問合せ先** : 公的支援協会 久保裕史
Email : hiroshi.kubo@kubo-labo.com TEL 080-4345-7521
〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町 4-5-5 藤ビル 6F



第1回 公的支援活用シンポジウム プログラム

1st Symposium on Utilization of Public Support

公的支援活用による共通価値の創出 — 保険エコシステム構築を目指して —

※ 下記の講師、講演名及び時間割は、変更することがあります。

15:00- **来賓挨拶** 藤丸 敏 (内閣府 副大臣)
ビデオメッセージ



15:05- **開会挨拶** 久保 裕史 (公的支援協会 会長)



15:10- **基調講演 1** 「消費者の保険リテラシーと保険販売の在り方」 ※ オンライン講演
家森信善 (神戸大学 経済経営研究所 教授)



15:35- **基調講演 2** 「安心・安全な消費生活の保険の役割」
唯根 妙子 (特定非営利活動法人 消費者機構日本 理事)
(日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会顧問)



15:55- **講演 1** 「保険募集人のあるべき姿」
宮宇地 寛 ((有)保険ネットワークセンター 代表取締役)
(一社) 香川県損害保険代理業協会 副会長)



16:15- **講演 2** 「公的支援を如何に広めるか。また公助でなく自助で出来る支援もある。」
上野 直昭 (一社) 保険健全化推進機構 結心会 会長)



16:35- **講演 3** 「患者支援における公的支援の活用と限界について」
黒田 尚子 (黒田尚子 FP オフィス 代表)
(一社) 患者家計サポート協会 顧問)



16:55- **閉会挨拶** 石島 隆 (法政大学大学院 教授, 日本生産管理学会 副会長)



17:00 終了